

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	49	入居者様の重度化により外出時の必要な支援量も多くなり、外出の機会が減ってきている。外気や季節により変わりゆく景色に触れることが少なくなっている。(2階ユニット)	皆さん一緒に揃っての外出は難しいが、少しずつでも個別に外出できる機会を作るようにする。	業務の合間時間を有効に使ったり、利用できる他の事業所職員の協力を得ながらホーム周辺の散歩から無理なく取り組んでいくようにする。	6ヶ月
2	26	一人ひとりの介護計画を作成して実施しているが、サービス内容に関する記録の中で入居者様の表情や様子、会話内容が分かりにくくなっている。(3階ユニット)	後から読み返しても入居者様の表情・様子が分かり、職員が共有できるような記録の作成を行えるようにする。	日々のサービス記録の入力時に最低入居者様一人につき一つ以上の表情・様子が分かるコメントを入れることから始め、少しずつコメントを増やしていくようにする。	6ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。